

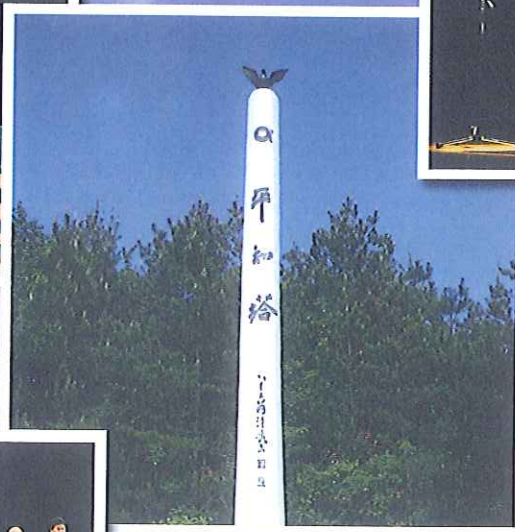
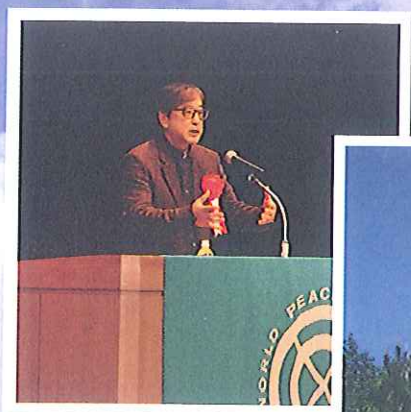
綾部市制施行・世界連邦都市宣言65周年記念

第32回世界連邦日本大会

世界連邦日本大会2015in綾部

World Federalist Movement

報告書





世界連邦日本大会がこの綾部で盛大に開かれましたことに心からお祝い申し上げ、また顧問として皆さんにお礼を申し上げます。

実は綾部へは初めて参りました。しかし、なぜか綾部というまちの名前はよく知っていました。谷垣さんの選挙区だからということあるかもしれません。私は岡山県で、岡山にグンゼの工場があり、綾部にもありまして、工場の皆さんにもお世話になっており、「綾部はね・・・」とそんな話を聞いてたのかもしれない。

しかし、やはり綾部とってすぐ思い出すのは世界連邦運動です。ここで皆さんが本当に長い間、この理想の火をしっかり燃やしてこられていることに、心から敬意を表します。

私がなぜ日本国会委員会の顧問なのか？ おそらく議長までやったんだから顧問ぐらいしろということだと思いますが、それだけではなく私自身もこの運動に随分長く関わってきたと思っています。きょうは出口紅さんが見えですが、宗教者の皆さんの会議に脇の方から覗かせていただいたり、あるいはイスラエルとパレスチナの子どもたちのディスカッションも少し覗かせていただきました。

今、どうでしょうか。日本の国会の議論はどれもギスギスして、崇高な理想というものはどこかに行ってしまったのではないかとと思われる方もあるのではないかと思います。政治というのはもちろん現実の営みです。しかし政治は、理想にどうやってつなげていくのかということのを忘れ、現実の中でどろどろしたことだけをやっていただけでは、それは政治ではなくなります。やはり、世界連邦の理想、これを私たちは現実の政治の中でも忘れてはいけないと思っています。

きょう、私はひとことお詫びをしなければなりません。今、中野さんや横路さんから国会決議のお話がありました。この国会決議は衆議院の決議で、今年の中野さんから参議院でやらなければいけないというお話もいただき、私もそう思っておりました。参議院の議院運営委員会委員長は、世界連邦国会委員会メンバーに入っていた中川雅治さんという方で、チャンスだと思いましたが、あのような国会になり申し訳ないことで、国会決議ができませんでした。来年は必ずしなければなりません。谷垣さん、ぜひひとつよろしく願います。きょうは選挙区に来て、その陳情を申し上げて私のお祝いのごあいさついたします。

皆さん一緒に頑張りましょう。どうぞよろしく願います。